

【丁番交換のお願い】

MJA-401①

WL丁番の交換(旧丁番から新丁番への交換)は下記手順で行って下さい。
※SL戸襖ドア丁番においても同じです。

①ドア本体、丁番を取り外す。

※掘り込み加工の丁番が納まる部分をカッターなどで削り、底面を平らにして下さい。

②TPネジ(トラスΦ4×60)用の下穴を開け、丁番を取付ける。

※**新丁番のTPネジ穴位置は、旧丁番の位置と違います。**(下図参照)

※TPネジ下穴用ドリルはΦ3を使用して下さい。

※小ネジ(なべM4×14)を先に締め付けて下さい。締め付け過ぎにご注意下さい。

※**躯体に向けてTPネジを締め込んで下さい。**(別紙、納まり図参照)

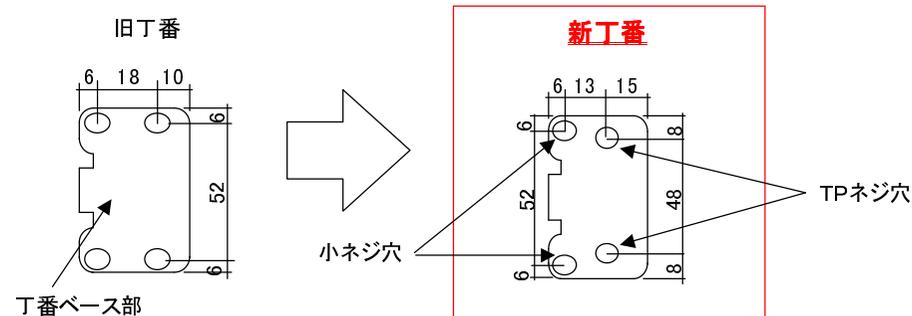
★ケーシングC付き枠の場合は、躯体へまっすぐにTPネジを締め込む。

★ノンケーシング枠の場合は、躯体へ向けて斜め(約20°)にTPネジを締め込む。

★非木造用枠の場合は、躯体へ向けて斜め(約20°)にTPネジを締め込む。

(ネジが躯体に確実にかかるようにTPネジを締め込んで下さい。)

※旧丁番用の枠ケースカバーと新丁番用の枠ケースカバーは別部品です。

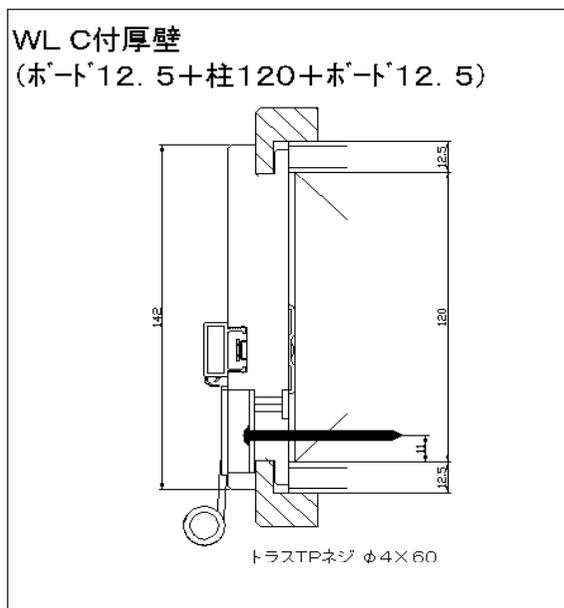


TPネジ穴位置が違います。
※小ネジ(鬼目ナット側)の位置は同じです。

③ドア本体を吊り込み、建て付け調整をして下さい。

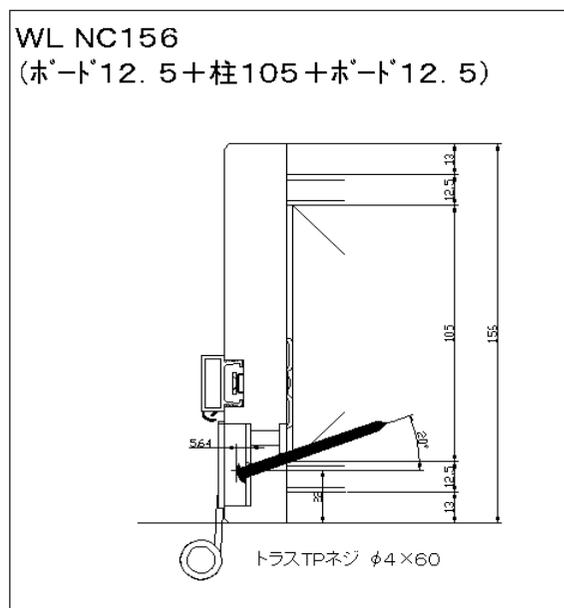
※建て付け調整後は、丁番の**羽根固定ネジを確実に**締め込んで下さい。

【木造用ケーシング付枠 納まり図】



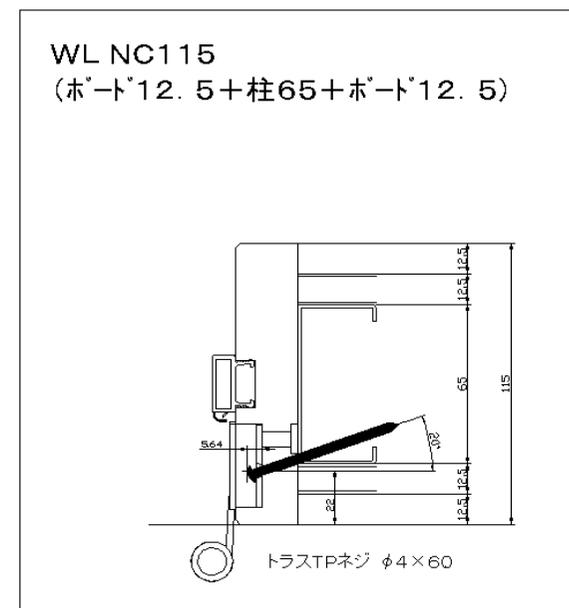
※薄壁枠においてもまっすぐにTPネジを締め込む。
 躯体とネジの位置をご確認下さい。
 ※SL戸襖ドア枠においても同じです。

【木造用ノンケーシング枠 納まり図】



※見込み171mm、180mm枠も約20°
 でTPネジを締め込む。
 躯体とネジの位置をご確認下さい。

【非木造用枠 納まり図】



※見込み90mm枠も約20°でTPネジを締め込む。
 躯体とネジの位置をご確認下さい。

《WL木造用ケーシング付枠の場合》

ケーシング付枠は、02年8月～03年3月の期間、鬼目ナットを4箇所取付けて、ネジ緩み対策を行っています。
 万が一、キズ等で交換する場合は、鬼目ナットを回避して、丁番取付けネジ(トラスTPネジφ4×60)を締め込んで下さい。